

児童が民謡を学ぶ 大石田町民謡研究会出前講座

大石田町民謡研究会（木村和夫会長）の出前講座が7月20日（水）に北小で行われました。同校5年生は1学期に郷土音楽を学習していますが、CDや動画などでは児童の興味や関心が広がりにくいという課題がありました。

この日は、芸術の「本物」に触れてもらおうと同研究会から6人のメンバーが講師として参加し、5・6年生児童17人に生の民謡を披露しました。児童たちは、木村里美さん（下宿）のハリのあがる歌声や、メンバーが楽器で奏でる生き生きとした音楽に入っていました。後半には、児童が尺八にチャレンジするコーナーもあり、なかなか音が出ずに試行錯誤を続けていました。



全国陸上大会に出場する まひろ 保芦摩比呂さんが表敬訪問

第43回東北中学校陸上競技大会及び第49回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場する保芦摩比呂さん（大石田中3年）が、7月28日（木）に役場町長室を訪れ、村岡町長と本多教育長に、これまでの大会の成績報告と今後の意気込みを語りました。

保芦さんは、6月、7月に出場した地区大会、県大会で大会新となる記録を連発し、今後の大会においてさらなる活躍が期待されています。ぜひ皆さんの応援をお願いします。

大会名	種目	順位	記録
北村山地区中学校総合体育大会	2・3年1500m	1位	大会新
	共通3000m	1位	大会新
全日中通信陸上山形県大会	2・3年1500m	1位	大会新、全国大会標準記録突破
	共通3000m	3位	
山形県中学校総合体育大会	2・3年1500m	2位	大会新、県中学新、全国標準記録突破
	共通3000m	2位	大会新、全国標準記録突破



そろそろスマホはじめませんか？ 無料のスマホ教室を開催

スマートフォン（以下スマホ）初心者を対象とした無料のスマホ教室が、7月19日（火）に虹のプラザ「中会議室」で行われました。これは、IT（情報技術）を利用できる層とできない層との間で生じる格差「デジタルデバイド」対策の一環として、ドコモショップ村山店の協力で実施したものです。

昨今、スマホの普及により、買い物での電子決済やモバイルメッセージアプリ「LINE」など便利なツールが次々と開発、展開され、スマホは日常生活になくてはならないものとなっています。町では、今後も定期的に無料のスマホ教室を開催する予定ですので、ぜひご参加ください。



南小の児童がそばの種まきを体験

そばの種まき体験が、7月19日（火）に大石田南小学校前の畑で行われ、4年生児童12人が作業を体験しました。これは、横山地域農地・水・環境保全組織の協力で毎年行われているもので、指導者の井上邦義さんや小内正美さんなどから種のまき方を教わり、学校前の畑で種まきを体験しました。

参加した児童の遠藤凜々衣さんは、「はじめてそばの種まきをして、そばのことを学べて良かったです」と話していました。



ジブリの名曲や「みんなのうた」の 人気曲に会場が熱狂！

生涯学習自主企画事業音楽公演「井上あずみ・ゆーゆなないろコンサート」が、7月9日（土）に虹のプラザ「なないろホール」で行われました。会場には、井上さんとゆーゆさんの歌声を聴こうと町内外から約100人が訪れ、『となりのトトロ』や『さんぽ』、『君をのせて』などジブリの名曲のほか、NHKみんなのうたの『6さいのぼらーど』や『タン・タン・タン』など人気曲の生の歌に聴き入っていました。



南小で大石田かるた大会 児童が白熱した戦い繰り広げる

第4回大石田かるた大会が、7月11日（月）に南小で開催されました。南小では、大石田かるたの利活用策として、児童会メンバーが中心となり、かるた大会を企画・運営しており、今回で4回目の開催となります。

この日は、南小の全校児童59人が参加し、かるたを楽しみました。読み手の児童が読み上げると、取り手の児童たちは勢いよく手を突き出し、絵札を取っていました。